

2023年5月12日

木材業景況調査結果

第464回（令和5年4月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

4月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降した。

5月は、販売量、仕入量については、流通部門ではかわらず、製造部門では減少の見通し、販売価格については、流通部門では変わらず、製造部門では下降の見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門とも下降の見通しとなった。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門、製造部門とも弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。今回も前月同様、建材以外は弱含みの予想となった。

プレカット工場への大手ハウスメーカーからの加工依頼は、若干減少傾向。戸建て分譲は完成在庫の販売に苦戦し、新規上棟にブレーキがかかりビルダーからの受注も減っている。非住宅物件の引き合いは好調。各工場は、運賃、電気代、人件費、副資材が値上がりコストアップしているため、加工賃の値上げが必要となっている。また、ハウスメーカーやビルダーからの木材製品の指定材供給が増えてきており、最低限の加工賃と運賃の取り決めが必要な状況となっている。

景況調査

令和5年4月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答96 回収率69%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加14% (13)	変わらず46% (44)	減少41% (39)
仕入量	増加15% (14)	変わらず48% (46)	減少38% (36)
販売価格	上昇 4% (4)	変わらず54% (52)	下降42% (40)
仕入価格	上昇 5% (5)	変わらず49% (47)	下降46% (44)

来月の見通し

販売量	増加14% (13)	変わらず71% (68)	減少16% (15)
仕入量	増加13% (12)	変わらず69% (66)	減少19% (18)
販売価格	強含み 2% (2)	保ち合い73% (70)	弱含み25% (24)
仕入価格	強含み 6% (6)	保ち合い64% (61)	弱含み30% (29)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	7% (5)	44% (32)	49% (35)
南洋材	7% (4)	66% (38)	28% (16)
北洋材(欧州材を含む)	11% (7)	45% (30)	44% (29)
国産材	5% (4)	49% (42)	47% (40)
建 材	37% (25)	47% (32)	16% (11)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	39% (26)	56% (37)	5% (3)

〔製造部門〕

モニター数136 回答数102 回収率75%

当月の状況

販売量	増加18% (18)	変わらず47% (48)	減少35% (36)
仕入量	増加18% (18)	変わらず44% (45)	減少38% (39)
販売価格	上昇 7% (7)	変わらず58% (59)	下降35% (36)
仕入価格	上昇 9% (9)	変わらず48% (49)	下降43% (44)

来月の見通し

販売量	増加18% (18)	変わらず52% (53)	減少30% (31)
仕入量	増加10% (10)	変わらず56% (57)	減少34% (35)
販売価格	強含み 5% (5)	保ち合い66% (67)	弱含み29% (30)
仕入価格	強含み 6% (6)	保ち合い63% (64)	弱含み31% (32)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	13% (5)	35% (14)	53% (21)
南洋材	9% (2)	68% (15)	23% (5)
北洋材(欧州材を含む)	10% (3)	42% (13)	48% (15)
国産材	8% (8)	45% (44)	47% (46)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	56% (23)	37% (15)	7% (3)